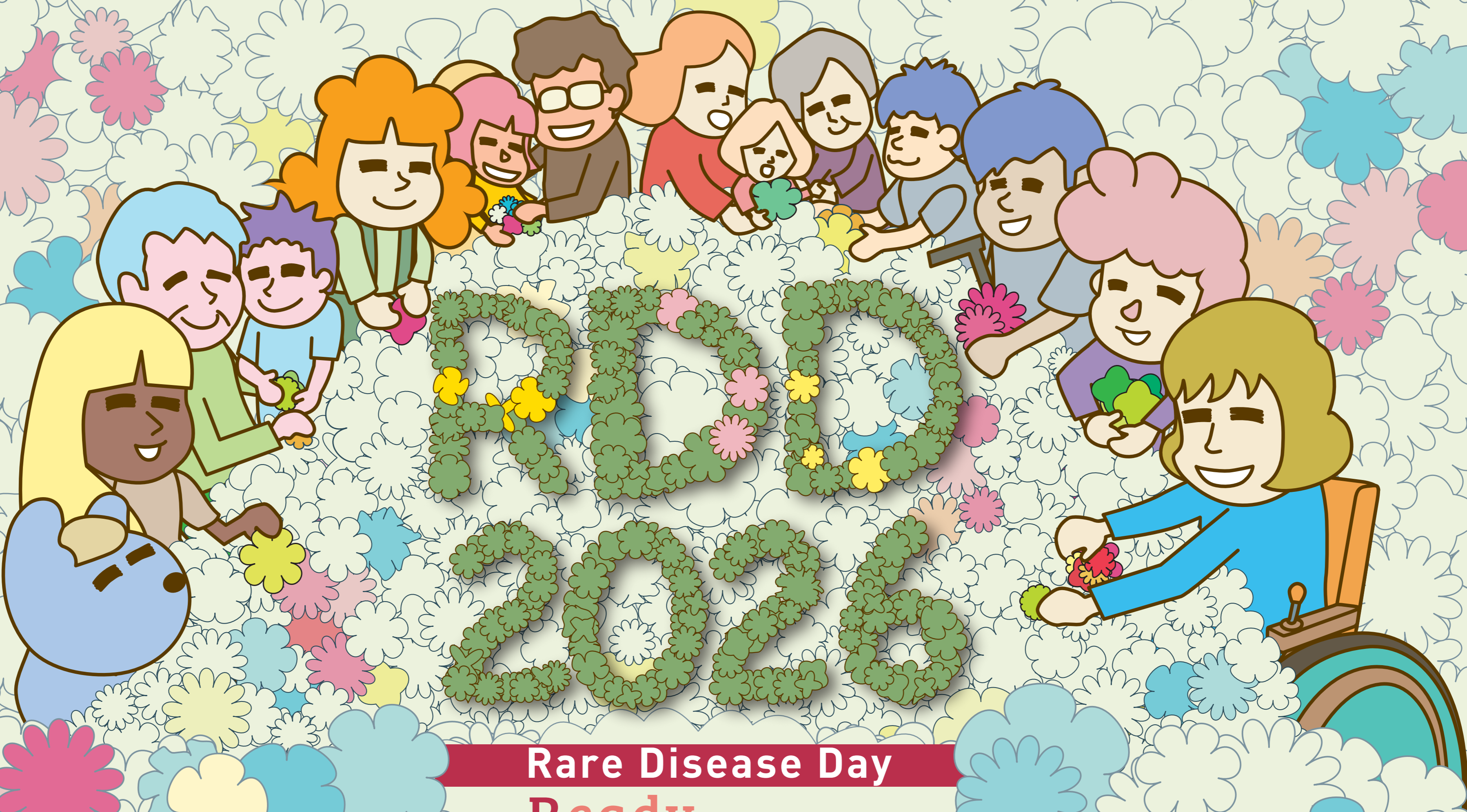


ともに、すごす。
 ともに、つくる。
 ときに、わらう。



Rare Disease Day
 Ready,
 Dialogue and
 Discovery

毎年2月最終日は世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day / RDD) レアディジーズデー

RDD
 (アールディディ)
 ってなあに？

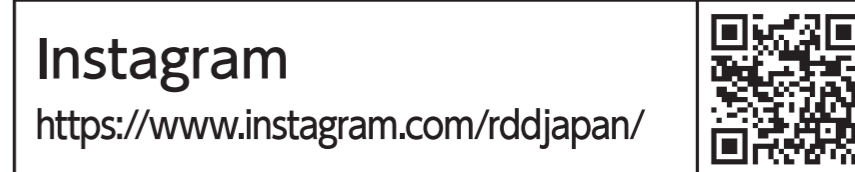
世界中の希少・難治性疾患の患者数をあわせると3億人と推定されます。しかし、一疾患ごとの患者数が少ないため病気についてわからないことも多く、診断機会や治療法、関係者や周囲からの理解などが不足している現状があります。

世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day, RDD) は、世界中の希少・難治性疾患の患者さんやご家族にとって、より良い診断や治療による生活の質 (QOL) の向上を目指す活動です。うるう年の「Rareな日」にあわせ、毎年2月最終日が定義日となっています。

2008年からヨーロッパでスタートした本領域世界最大の社会啓発イベントであり、日本でもその趣旨に賛同して2010年から全国で開催し、患者や家族同士、関係者らがつながる機会をつくっています。

世界希少・難治性疾患の日記念イベント ~ 希少難病パネル展示 ~

日時：2026年4月25日 (土) 13:00~17:00、26日 (日)・27日 (月) 10:00~17:00、28日 (火) 10:00~16:00
 会場：コラッセふくしま 1階 アトリウム
 主催：福島県難病・疾病団体連絡協議会 問い合わせ先 電話 024-572-4262 (参加費無料 どなたでも気軽にお越しください)



主催：RDD Japan事務局 後援 厚生労働省、一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 (JPA)、認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク、一般社団法人全国がん患者団体連合会、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立研究開発法人国立がん研究センター、公益社団法人日本医師会、日本製薬工業協会、一般社団法人欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)、米国研究製薬工業協会 (PhRMA)、一般社団法人日本人類遺伝学会、一般社団法人日本先天代謝異常学会、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、特定非営利活動法人日本医療政策機構、一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン、Rare Disease International、東京都 (RDD Tokyoのみ)
 協賛 アレクシオンファーマ合同会社、CSLベアリング株式会社、JCRファーマ株式会社、武田薬品工業株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ユーシービー・ジャパン株式会社、アムジェン株式会社、中外製薬株式会社、アルジェニクスジャパン株式会社、協和キリン株式会社、サノフィ株式会社、BioMarin Pharmaceutical Japan株式会社、アミカス・セラピューティクス株式会社、Alnylam Japan株式会社、アンジェス株式会社、エイターヘルスケア株式会社、SPLINE株式会社、Omnicom Health Group Asia Pacific株式会社、科研製薬株式会社、第一三共株式会社、ダイドールファーマ株式会社、日本新薬株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、バイオジェン・ジャパン株式会社、パレクセル・インターナショナル株式会社、ファイザー株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、ルンドベック・ジャパン株式会社 (2026年1月26日現在)